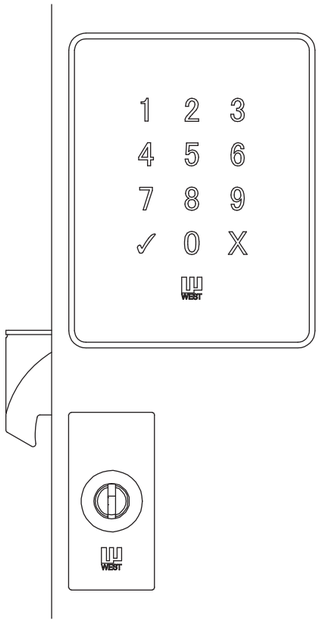
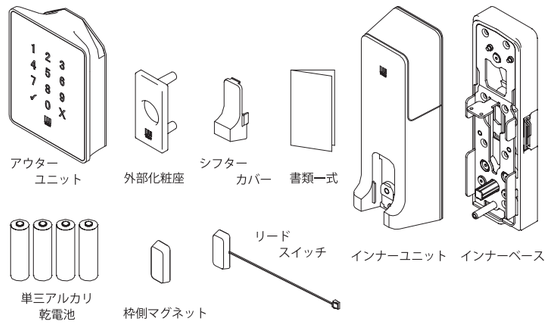
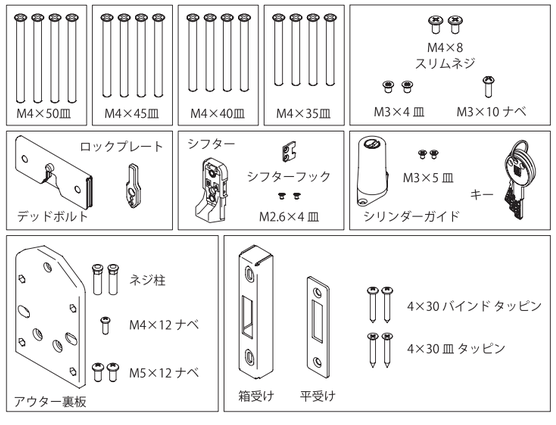
E06s WEST Connected lock Surface



「梱包明細」

1. 取付け前に下記の部品が梱包されているか確認してください





取付説明書

「注意事項」
事前に取付説明書を読んでから作業を行ってください

- 本製品は建具への加工が必要です
  錠前施工技術者による取付けを推奨します
  必ず納まりを確認してから施工してください
- 扉を開けた状態で作業を行ってください
- 電動ドライバー等は締め過ぎや、ネジ破損の原因となりますので使用しないでください
- 取付け時にネジを締め過ぎると扉がたわみ、作動が重くなる可能性があります
- 本施工での取付けに必要な工具（扉加工以外）は
  ＋ドライバー（1・2 号パンチ）のみです
  六角レンチなど、その他工具は必要ありません

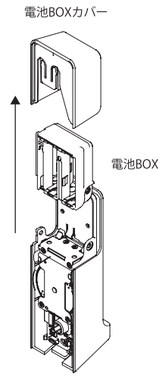
対応扉厚：22mm ～ 42mm

※ 扉の仕様、環境により取付けができない場合があります
※ 引き戸 / 開き戸に関わらず、側圧がかかる扉ではご使用できません
例）ラッチがない扉、ガタツキの多い扉、風圧が大きい扉など

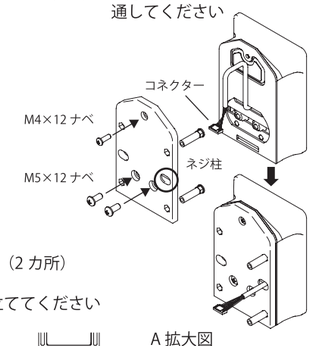
本取付説明書の仕様は全て、
「外部から見て左側が戸先（工場出荷仕様）」となります
左右勝手変更、デッドボルト ⇔ カマ変更は裏面を参照ください
引き戸：カマ、開き戸：デッドボルトにてご使用ください

「事前作業」

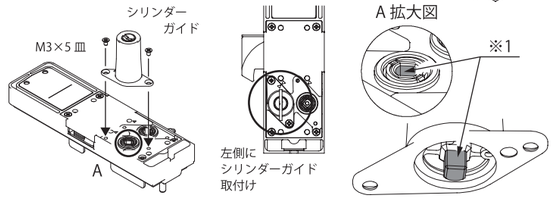
1. 電池 BOX 取外し
インナーユニットの電池 BOX カバーを外し、
電池 BOX を引き出してください



2. アウター裏板組立て
・ネジ柱：組込み　2 カ所
・M4×12 ナベ：締め込み　1 カ所
・M5×12 ナベ：締め込み　2 カ所
※コネクターは〇印部に
通してください

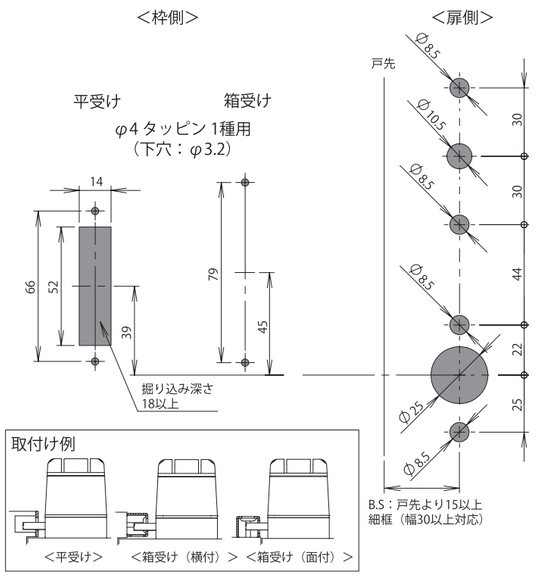


3. シリンダーガイド組立て
シリンダーガイドを M3×5 皿（2 カ所）
にて止めてください
※1 灰色部の形状を合せて組立ててください



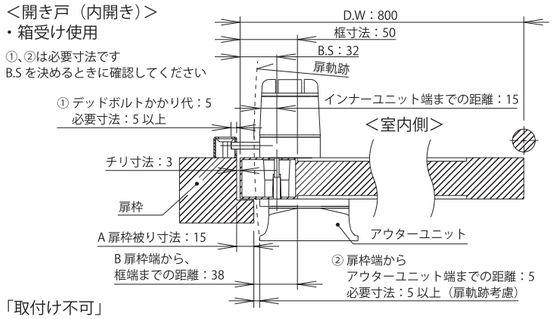
「取付方法」

1. 扉加工
※ 本図は実寸ではありません
※ 扉によって加工位置が異なります。取付け例や施工条件例を参考にし、
受けやカマ、デッドボルトの位置など、
納まりを十分に確認してから加工してください
※ 加工穴が大きいと、
取付け後に露出する可能性がありますので注意してください
※ 扉のガタツキを考慮し、施工してください。
干渉部があると正常に作動しない可能性があります



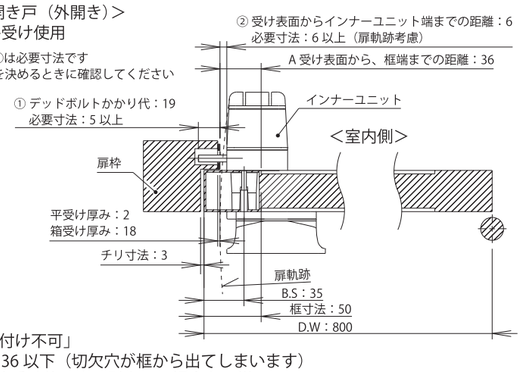
施工条件例

＜開き戸（内開き）＞
・箱受け使用



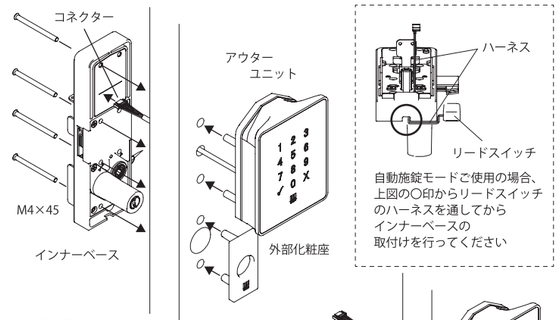
「取付け不可」
A：15 以上（デッドボルトのかかり代が無くなります）
B：35 以下（切欠穴が框から出てしまいます）

＜開き戸（外開き）＞
・平受け使用



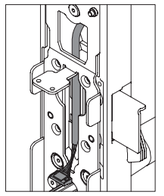
「取付け不可」
A：36 以下（切欠穴が框から出てしまいます）
※ 箱受け使用や、引き戸の場合も同様

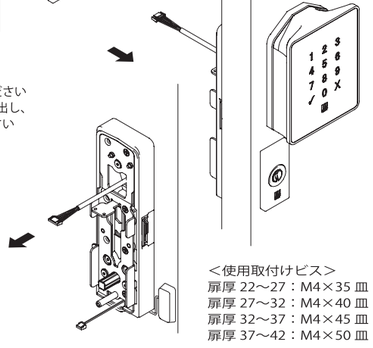
2. アウターユニット、インナーベース、外部化粧座の取付け
① アウターユニットのコネクターを下図の切欠穴に通してください
② コネクターをインナーベースに通してください
③ アウターユニット、インナーベース、外部化粧座を下図切欠穴
を参考に引き寄せた後、M4 ネジ（4 カ所）で締め付けてください



＜本図仕様＞
・扉厚：36mm

※ 扉に対し、各部品が斜めに
取付かないよう調整してください
※ コネクターは約10cm程引き出し、
下図のように配線してください

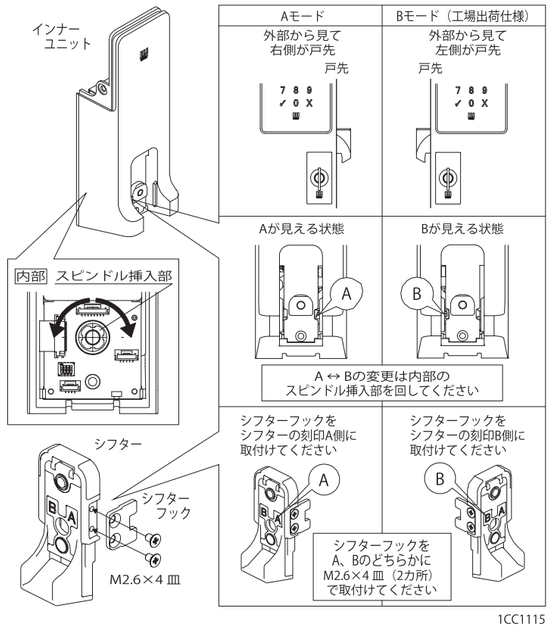




＜使用取付けビス＞
扉厚 22～27：M4×35 皿
扉厚 27～32：M4×40 皿
扉厚 32～37：M4×45 皿
扉厚 37～42：M4×50 皿

3. インナーユニットとシフターの設定

① 外部から見た戸先方向に合わせ、
インナーユニットとシフターを設定してください
※ 本製品（E06s）は、他関連製品と設定方法が
異なりますので注意してください



1CC1115
EL22230310